

～ 三木町・赤十字防災フェスタ ～

平成23年2月6日（日）三木町総合運動公園内 B&G 海洋センターで、三木町・赤十字防災フェスタを開催しました。



このフェスタは、見てもらうだけの防災訓練ではなく、一般の方々が参加、体験を通して家族ぐるみで防災にふれることができることを目的に、三木町と共催で今年度初めて実施し、約1000人の来場者がありました。



午前中は、三木町、三木町消防団、木田郡地区医師会、日赤救護班が共同で、救護訓練を行いました。被災現場から消防団、自主防災組織が負傷者を搬送し、医師会、日赤救護班がトリアージを行い、安全奉仕団員、dERUによる手当てを行い後方搬送します。dERU展開時には、近くまで見学者が来られ興味深そうに見ていました。

訓練終了後は、地域奉仕団などによるうどん・ぜんざいの炊き出し、安全奉仕団の各種講習会、赤十字奉仕団“ほっと”によるリラクゼーションコーナー、青年赤十字奉仕団による赤十字ゲームコーナー、子ども用救護服試着体験、チャリティバザー、日赤医師・保健師による健康相談コーナーが設けられ、多数の参加者でにぎわっていました。



また、青少年赤十字メンバーによる献血の呼び込みも行われ、57名の方が受付され、献血にご協力を頂きました。



参加者からは dERU の装備について質問が出るなど、防災を身近に感じてもらうことができ、防災意識の向上と、地域と赤十字の「もっとクロス」に大きく役立ったのではないかと思います。